

PRESS RELEASE

2026年1月1日
SocioFuture株式会社
代表取締役社長 執行役員
菅原 彰彦

新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
本年も変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、当社グループにとって中期経営計画の初年度にあたり、大変実り多き一年となりました。
基幹業務である ATM 監視アウトソーシングの監視台数は堅調に推移した結果、国内シェアは 63% となり、
また、当社グループのノウハウを盛り込んだ新監視システム「NOAH」への移行も開始することができました。
併せて、インターネットバンキングやスマートフォンアプリのヘルプデスク受託が順調に伸張し、デジタルチャネル
における顧客接点およびサポート体制の強化につなげることができました。直近では、社会問題化している
金融犯罪対策業務の受託を積極的に進め、多くのお客さまから高い評価をいただいております。
新たな取組みとしては、証券・生損保業界に精通する SocioFuture WIT（旧 SBI ビジネスイノベーター）
をグループに迎え入れたことで、金融業界全体に対して一貫したサービス提供が可能な体制を確立しました。

本年は、公的個人認証を活用した SaaS 型サービスの提供を開始し、安全性と利便性の高い認証基盤
を通じてお客さまのデジタルトランスフォーメーションを支援してまいります。

さらに、この認証技術を応用したデジタル ID を活用し、人手不足に悩む企業向けに外国人材の供給・
管理支援を行うプラットフォームサービスを提供します。デジタル ID による厳格な本人認証により、在留資格
や有効期限などの「見える化」、離職や在留期限切れのリスクの「予防」、各種申請・手続きの「効率化」を
実現し、地域社会が抱える人材課題の解決に取り組んでまいります。

当社は、「システムによるハイテクと、人に寄り添うハイタッチの融合」を経営の核に据え、私たちの使命である
『ハイタッチなオペレーションで、もっと優しい社会に。－社会にハイタッチ』の実現に向け、今後もチャレンジを
続けてまいります。

本年も皆さまのご期待にお応えできるよう、社員一同一層努力してまいります。引き続きご支援、ご鞭撻を
賜りますようお願い申し上げます。皆さまのご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。